

## 本時のねらい

- ・生命がかけがえないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きることに対する感謝の心情を養う。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・ロイロノートを活用し、すべての生徒が自分の考えを表現できる機会を用意する。そして、他の生徒の考えをもとに自分の考えをさらに深める。
- ・振り返りの共有をスムーズに行うことで、考えを深めたり発表したりすることを充実させる。

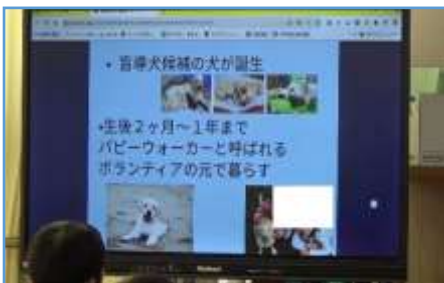
## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・Chromebook ・Chromecast ・学習支援ソフト（ロイロノート） ・電子黒板

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時のめあてを確認する。 「生命について考える」</li> <li>○盲導犬の一生とそれに関わる人について理解する。 【写真1】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容をロイロノートのカードで作成し、提示する。盲導犬や、役目を終えた引退犬についての基礎知識を画像を交えて、理解させる。</li> </ul>
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書を読む。</li> <li>○自分が西田さんなら引退犬を引き受け続けるかどうかを考え、その理由とともにロイロで送る。 【写真2】</li> <li>○犬の看取りのボランティアをしている方の動画を視聴し、その現実を知る。</li> <li>○教科書の後半部分を読む。</li> <li>○登場人物が引き受けると決意した理由に迫り、ロイロノートに自分の考えを書く。 【写真3】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロのカードの色で、引退犬を受け入れるか否かを表明させる。意見が書けなくてもカードを提出させる。意見が書けていない生徒には、教員が生徒の意見を引き出すよう質問を投げかける。</li> <li>・動画は生徒の端末にも共有する。</li> <li>・各自の考えを班で共有して、各班で登場人物の決意の理由を想像して考えるよう指示する。</li> <li>・各班の考えた内容を取り上げ、クラスで共有する。</li> </ul>
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分を支えている命があるか考え、ノートに書く。</li> </ul>	

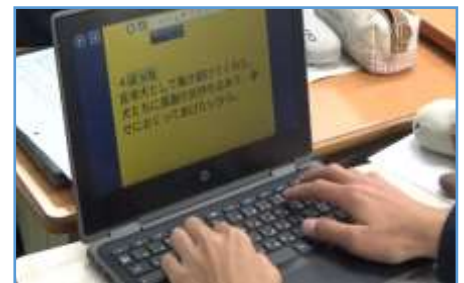
## 1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】生徒が想像しやすいように、盲導犬の一生を写真を交えて説明している様子



【写真2】生徒の意見を一覧にして表示している様子



【写真3】班で意見を交換し、ロイロノートにまとめている様子

## 児童生徒の反応や変容

- ・自分の意見をシートに記入することで、他の生徒との意見交流をスムーズかつ、視覚的にとらえる事ができた。
- ・振り返りでもそれぞれの考えをその場で全体に共有することができ、生徒の考えを広げることができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・ロイロノートを活用し、一人ひとりの意見を全体で共有することにより、他者の意見に触れる機会を設定し、他者理解につながる。
- ・生徒が自分の意見を書けなくても、色付きのカードを提出させることで意見表明の代わりとし、班での交流に参加させることができる。